



チーム佐川 監督メッセージ

No.64

～ひとりごと・つぶやき・ボヤキ～

「令和2年度地域おこし協力隊」

自伐型林業の担い手の確保を目的に、地域おこし協力隊の採用を始めてから7年目を迎えました。令和2年度は新規に佐川町に移住される7名を含めて、24名の協力隊員が佐川町の幸せなまちづくりのために貢献してくれることになっています。これまでに、60名程の協力隊員が佐川町に移住し、活躍をしてくれ、協力隊卒業後も佐川町に残り、山の管理や、ショウガやトマトの栽培、観光などまちづくりを支えてくれています。この6年間を振り返ると、多くの地域おこし協力隊が移住してくる中で、受け止める側の役場や住民の皆さ

んの中には、言葉や生活に対する考え方の違いに少し戸惑ったこともあったのではないかと思います。ただ、住まいのことや自治会としての活動、食事のことなど、多くの住民の方に支えていただき、移住してくれた方々と町に長く住んでいる方々との関係が年々良くなっているように感じています。違う視点を持った人を受け入れ、お互いの良さを伸ばし、まちの宝物に磨きをかける、そんな積み重ねが幸せなまちづくりにつながっていると感じています。すべての関係者に感謝、感謝です。今年度もよろしくお願いします。

チーム佐川 監督 堀見和道（町長）

〇月〇日晴れ 堀見和道